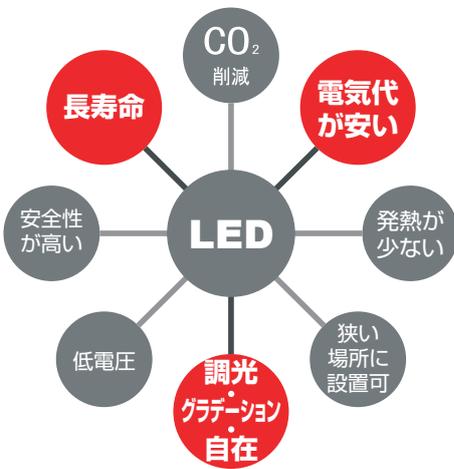


LEDの特徴と蛍光灯との違い

地球温暖化問題

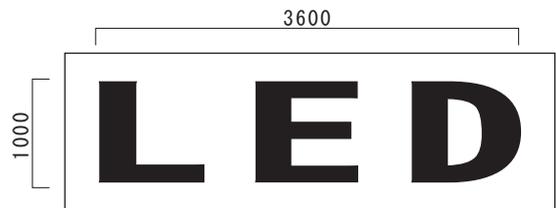
地球温暖化防止の為に、CO₂の排出削減が大きな課題になっております。
 京都議定書の約束期間（2012年度）がせまってきたこと、また、環境を主テーマとする洞爺湖サミットが行われることで、白熱電球の全廃が経済産業省から発表されるとともに北海道は環境省が推奨するCO₂削減目標より1割上回る目標を掲げた「環境問題」を策定しました。

LEDの特長



LEDサインと蛍光灯サインの比較

モデルケース



文字サイズ：幅3600ミリ、高さ1000ミリ
 点灯時間：1日8時間、毎日点灯

上記の文字をLEDと蛍光灯でそれぞれの文字部分を発光させるサインで比較します。

長期使用でさらにランニングコスト削減

ランニングコスト **約88%削減**
 1日8時間、10年間点灯で蛍光灯と比べて電気料金・メンテコスト **約88%削減!**

ランニングコスト比較 蛍光灯サイン

1~5年電気代 約16万円	5年後メンテナンス 約3万円	5~10年電気代 約16万円	10年後メンテナンス 約3万円
費用合計 約38万円			

LEDサイン

1~10年電気代 約4.2万円	差額 約33.8万円
費用合計 約4万2千円	

トータルコスト比較



※ 上記はあくまでも比較のための想定金額です。使用状況等により異なる場合があります。
 ※ メンテナンス時期は、使用環境・設置環境により異なります。

低消費電力でランニングコスト削減

消費電力 **約90%削減**
 1日8時間、1年間点灯で蛍光灯と比べて、消費電力を年間 **約1,006kw削減!**

蛍光灯サイン	年間約 1,190kw
LEDサイン	184kw 年間約 1,006kw削減

※ 上記はあくまでも比較のための想定数値です。使用状況等により異なる場合があります。

長寿命でランニングコスト削減

光源寿命 **約3倍**
 1日8時間、毎日点灯させて **約17年間** 使用できます。

蛍光灯サイン	約15,000時間 約5年
LEDサイン	約50,000時間 約17年

※ LED・蛍光灯の寿命は設置環境により異なります。